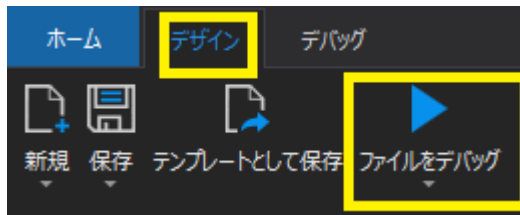


#### <起動方法>

- ①UiPath をインストールしている PC で、「Main.xaml」をダブルクリックする。
- ②画面左上の「タブ：デザイン」の状態ですべて「ファイルをデバッグ」をクリックする。



#### <目的>

PDF より特定の文字をキーに必要な情報を抽出し、Excel に反映させる。

今回：「売上予算比」「粗利予算比」をキーワードにして、各「???%」を抽出して  
Excel に反映している。

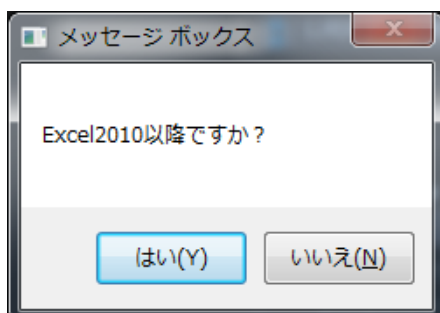
<div>4 月の営業実績報告</div> <div>営業本部長：XXX XXXX</div> <p>日頃の業務、お疲れ様です。</p> <p>4 月の全社実績をご報告いたします。売上予算比 97.8%、粗利予算比 98.1%となりました。</p> <p>営業部ごとに見ますと第 1 営業部は売上予算比 102.3%、粗利予算比 100.5%で売上、粗利ともに予算達成です。第 2 営業部は売上予算比 98.4%、粗利予算比 98.7%。第 3 営業部は売上予算比 95.0%、粗利予算比 94.6%です。</p> <p>5 月に向けて、全営業部一丸となり予算を達成しましょう！</p>
---

#### <データのセット>

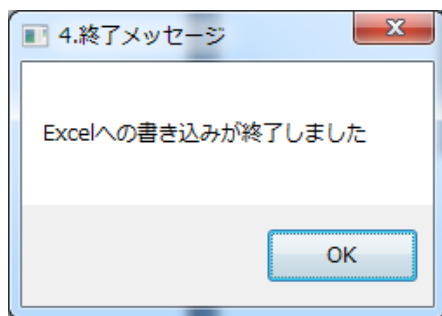
- ①INPUT フォルダーに、PDF をセットする。
- ②OUTPUT フォルダーに、Excel をセットする。

#### <使用方法>

- ①Excel2010 以降か？を選択する。  
(Excel 関連のプログラムが 2010 以降かどうかで、変わるため)



②終了すると、下記のメッセージが表示されます。



③最下行の次の行から、情報が追記されている。

実行前

	A	B	C	D
1	属性	対象月	売上予算比	粗利予算比
2	全社	201909	108.1%	104.5%
3	第1営業部	201909	88.4%	87.4%
4	第2営業部	201909	89.5%	90.7%
5	第3営業部	201909	98.4%	99.5%
6				
7				
8				
9				

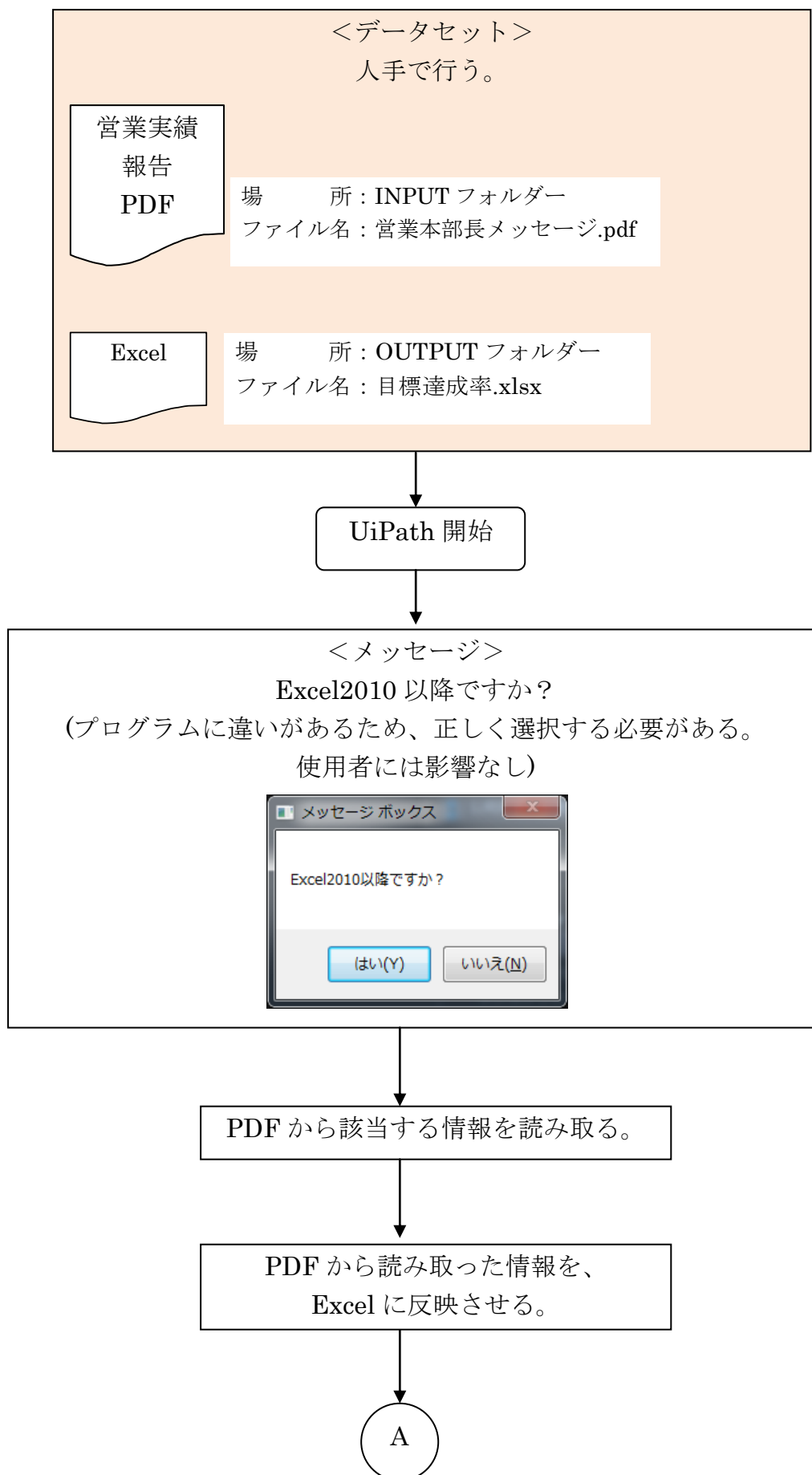


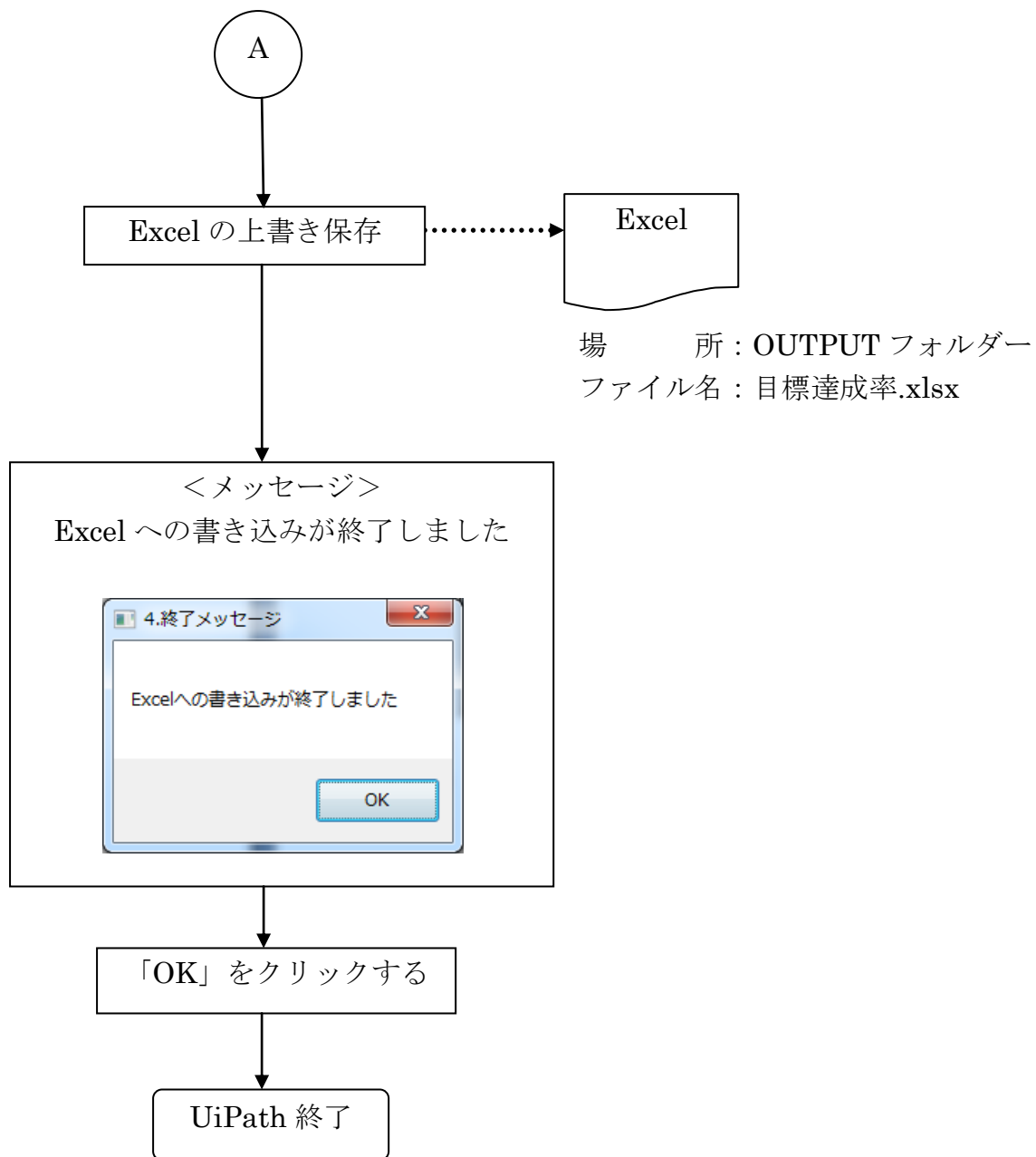
実行後

	A	B	C	D
1	属性	対象月	売上予算比	粗利予算比
2	全社	201909	108.1%	104.5%
3	第1営業部	201909	88.4%	87.4%
4	第2営業部	201909	89.5%	90.7%
5	第3営業部	201909	98.4%	99.5%
6	全社	202004	97.8%	98.1%
7	第1営業部	202004	102.3%	100.5%
8	第2営業部	202004	98.4%	98.7%
9	第3営業部	202004	95.0%	94.6%

## <フローチャート>

使用者用です。コードの流れではありません。





### <応用>

今回は、「ファイル名を固定」「キーワードを売上予算比に固定」などになっているが、追加のプログラムを書くことで、可変にすることも可能。

### <注意>

今回は、サンプルデータが「4月」のため、対象月を「202004」で固定している。コードの下記の部分をコメント解除すれば、先月の日付を自動取得される。

Main X

Main > フローチャート > 2.データ加工

[🔍] 売上予算比書き出し本体

⊕

売上予算比代入

Achievement.Roi = Trim(sales.ToStr

⬇

対象月を代入(参考PDFが4月のため、

Achievement.Roi = "202004"

⬇

// コメントアウト

[🔍] 無視されたアクティビティ

⊕

対象月を代入(先月日付を自動入力)

Achievement.Roi = DateTime.Now.A

⊕

コメントアウトを解除する。  
(選択された状態で「Ctrl+E」)